

Challenger Story

2014

先輩からの贈り物 ～光が見えた体験談～



広島新卒応援ハローワーク

は じ め に

学生を取り巻く雇用環境は、以前の厳しい状況を脱し、内定率は徐々に上昇しているものの、リーマンショック以前の水準まで戻ってはいないところです。

広島県内の景気は持ち直しつつも先行き不透明であり、企業の採用方針は、“質”を重んじる厳選採用が続いていると言われています。

その“質”を判断するための基準として、社会人基礎力《前に踏み出す力（アクション）、考え抜く力（シンキング）、チームで働く力（チームワーク）》を重視する傾向が高まっていますが、加えて、就職への心構え、本気度も採用基準のひとつとしてクローズアップされるようになっていきます。

こうした傾向に対応するためには、みなさん自身の強みや大切にしている考えと、入社したい会社の理念や社風、具体的な仕事内容を結びつけたイメージをつくりあげることが何より重要です。

しかし、このようなことは頭では理解できても、いざ就職活動に取り組もうとすると、「自分は何がやりたいのか」、「自分に向いている仕事はどこにあるのか」、「就職活動のいったい何から始めたらいいのか」、「エントリー・セミナー・面接…どんな流れになっているのか」など、不安は募り、どのようにしたらよいのか悩み迷う学生の姿が見られます。

就職活動では、このように誰もが迷ったり、悩んだりしますが、自分自身を見つめ直し、将来どんな生活を送りたいかを考える絶好の機会でもあります。

広島新卒応援ハローワークでは、みなさんの不安の解消と一日でも早く内定を獲得していただくため、一人ひとりに応じたサポートで、毎年、多くの学生の自信と希望に満ちた笑顔に接してきました。

そうした方々の就職活動におけるプロセスは決して平坦ではなく、みなさんの苦しい現状と共感できる部分が必ずあると思います。

この度、みなさんより一足早く社会人への切符を手に入れた方々の汗と涙と苦悩から笑顔にいたるまでの、就職活動の実体験をレポートした「**Challenger Story 2014**」を作成しました。

厳しい雇用環境にあっても、企業文化や独自技術の継承者として、ほかの企業の風土に染まっていない人材である“新卒者”への期待はとても高いと言えます。どんな厳しさにも負けず前に進んでいけば、必ずや明るい未来が待ち受けていることでしょう。

この冊子が、みなさんの就職活動にとって、希望への道標となれば幸いです。

末筆ながら、本誌作成にご協力をいただいた方々に紙面でお礼を申し上げます。
有難うございました。今後のご活躍をお祈りしております。

平成26年 7月

広島新卒応援ハローワーク 室長

14人のチャレンジャーからの 熱いメッセージ！（目次）



☛ CASE 1	Fさん	福祉関係で内定！	P3 ～ P4
☛ CASE 2	Kさん	営業事務で内定！	P5 ～ P6
☛ CASE 3	Sさん	検教員で内定！	P7 ～ P8
☛ CASE 4	Tさん	損害保険で内定！	P9 ～ P10
☛ CASE 5	Fさん	製造業で内定！	P11 ～ P12
☛ CASE 6	Kさん	フロント業務の事務職で内定！	P13 ～ P14
☛ CASE 7	Hさん	不動産で内定！	P15 ～ P16
☛ CASE 8	Oさん	建築設計CADオペレーターで内定！	P17 ～ P18
☛ CASE 9	Tさん	ホテルの洋菓子製造・販売で内定！	P19 ～ P20
☛ CASE 10	Wさん	第一次産業で内定！	P21 ～ P22
☛ CASE 11	Nさん	病院の医療事務で内定！	P23 ～ P24
☛ CASE 12	Kさん	看護師で内定！	P25 ～ P26
☛ CASE 13	Hさん	事務職で内定！	P27 ～ P28
☛ CASE 14	Oさん	公務員の保育士で内定！	P29 ～ P30

CASE 1 Fさんの場合

◆ 本人データ

Fさん (女性)

文学部 英語英米文学科

Fさんの就活ストーリー

◆ 就活データ

・ エントリー数
約 6 社

・ 説明会参加数
約 3 社

・ WEB、適性検査・
エントリーシート・履歴書提出
約 4 社

・ 選考に進んだ会社
約 2 社

・ OB、OG訪問人数
0 人

・ 内定先(業界又は業種・職種)
福祉関係

3年生

12月

◇ 就職活動を意識し始めた時期
(どんなことがきっかけでしたか)

学内での就職ガイダンスの内容が本格的になった時、
就職サイトの利用が可能になった時

12月より前

◇ 就職サイトの登録など活動に向けて動き出した時期 (ご苦労やご不安をお書きください)

就職サイトの登録を、開始より早めに登録しておいた方が登録等がスムーズになるとよく聞いてはいたが、12月1日0時にページを開こうとしてもアクセスが集中するので見れない状態だった。メール、お知らせ(特に企業から)をこまめにチェックしないと後悔することがある。

4年生

3、5月

◇ 選考が始まった時期
(後輩へのアドバイスをご記入ください)

選考が早く、その時しか受けられないのであれば受ければ良いが、月ごとにある会社(又は間をあけて)なのであれば、焦って第1回目で受けなくても良いと分かった。その理由として、準備(動機、自己分析)が不足している部分が多く、未熟なため。

6月

◇ 就職活動が終わった、又は内定が出た時期
(その時の思いをご自由にお書きください)

人事の方から内々定の連絡を受けた際、「あなたのまじめさと誠実さがよく伝わりました」と言われ、自分の思い等が、きちんと相手に伝わっていたことがわかった。

相談担当者コメント

厳しい就職活動も、いつも笑顔で前向きに取り組まれたのが印象的です。自分の思いや話したいことが沢山あり、それらが上手く整理されてい wasn't でしたので、個別相談を通じ、企業に知って貰いたい自分の「良いところ＝強み」探しを一緒に行いました。この整理した「自分の強み」が自信と安心につながったと思います。

◆ ハローワークで利用したメニュー（該当するメニューに○をつけてください。）

1. 就活ゼミ

2. 面接（個別）

3. 添削（個別）

◇ 企業選択・説明会へのアドバイス（悩みや失敗談も！）

①企業選択;学校の先輩から教わったように、企業や職種を一つにしぼり込んで活動しようとすると、上手いいかないという事が分かった。何をしたらいいか等悩んでいるのであれば、今までの生活の中での経験や体験を振り返ってみると、その中から興味がわいてくる物が一つくらいはあると思う。会社が大手だから等自分にとって好条件であるからそこにしようという考えは絶対にやめるべきだと分かった。それがこの先ずっと続けられるのかを見直した方が良い。

②説明会へのアドバイス;就活サイトの説明会は大手が多いが、月日が経つと説明を聞かなければどんな会社なのか分からないのが多い。大手に興味があるなら行けばよいが、正直この説明会はあまり納得いくものではなく、自分に合ったものは見つかりにくいと思う。

◇ 履歴書、エントリーシートへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

私の場合は、自己紹介(PR)等は学校から配布されているガイドブックを参考にした。自分について色々書く部分はやはり学校(キャリアセンター)、ハローワークで個別に添削してもらった方が絶対に良い。色々な人のアドバイスを参考にした方が良いと聞かすが、私は一人の人にお世話になった方が良いと思う。なぜなら色々なアドバイスを受けても逆に文章の表現等が悪くなり、ごちゃごちゃになる。だから自分のことを理解してくれる人、自分が任せても大丈夫だ！と思える人に頼るべきだ。あと、友人のものは頼りにしないこと。エントリーシートは会社で書くこともある。その内容は、自分が考えていなかったものもあり、あせったが、その時は自分の意志、考え等をきちんと書けば相手に伝わる。履歴書は、余分に用意して、1枚は見本となるもの(自分が書くものと同じ内容)を作っておくと役に立った。

◇ 個人面接、集団面接、グループディスカッションへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

個人面接では、なるべく相手の目を見て話すように心がけた。だけど、ずっと見ることはやはり無理。笑顔が大切とは良く聞いていたけど、自然にしていれば自然と笑顔になると思ったし、無理に笑顔を作ろうとしなくても別に良いんじゃないかとも思った。

集団面接では、周りの人の態度等を見て自分と比べて無理に目立とうとしたり、知ったように話をするのは逆に浮いて見えるので、自分の計画しているまま話すべきだと分かった。同じようにまねをされた事があるので、人の言い方は気にしないようにすることが大切。面接では話し方と熱意があれば何とかなると思う。でも、その場だけ良い人を演じても分かる人には分かるから、普段の生活態度に気をつけていた方がよいのでは…。

◇ 就職活動を振り返っての感想（新卒応援ハローワーク利用の感想をお願いします）

何をしたら良いか全く分からず、自分の事も自分で表現できない、話し方も何を話していて結局何を伝えたいのか分からず、小さな事を気にしすぎてボロボロすぎていた私を助けて下さいました。正直、迷惑をかけすぎってしまったと思い、今になると、とても情けないのですが…。こう思えるようになったのも、担当して下さい方が、文章力、表現力はもちろん、私自身のためな所について指導して下さいのおかげです。そのおかげでやりたい事を見つけることができ、不安やあせりもなくなってスッキリしています。とても感謝しています。ゼミや受付の職員の方々にも色々とお世話になりました。皆様、ありがとうございました。

CASE2 Kさんの場合

内定の秘訣をひと言コメントで！

《 諦めないで動き続ける！ 》

◆ 本人データ

Kさん (女性)

文学部 心理学科

Kさんの就活ストーリー

◆ 就活データ

・ エントリー数

約 70 社

・ 説明会参加数

約 25 社

・ WEB、適性検査・

エントリーシート・履歴書提出

約 20 社

・ 選考に進んだ会社

約 12 社

・ OB、OG訪問人数

1 人

・ 内定先(業界又は業種・職種)

営業事務

3年生

6月

◇ 就職活動を意識し始めた時期
(どんなことがきっかけでしたか)

大学が行うインターンシップに参加したことで、就職活動に対する意識が高まりました。

12月

◇ 就職サイトの登録など活動に向けて動き出した時期 (ご苦労やご不安をお書きください)

合同企業説明会や就職サイトが主催する就職活動勉強会などに参加しました。
苦労したことは、就活サイトから大量に送られてくるメールの処理です。どれが自分にとって必要な情報なのかを見極める力が必要だと感じました。

1月

◇ 選考が始まった時期
(後輩へのアドバイスをご記入ください)

初めはエントリーシートの書き方すらよく分かっていなかったため、大学のキャリアセンターを利用し、書き方を学んでいきました。選考が終わるごとに失敗をノートにまとめ、次の選考前に読み直すようにしていました。面接は緊張してしまうと思いますが、入って働くのは自分なので、飾らずに「自分を見てください！」という勢いでいくと良いですよ！

4年生

5月

◇ 就職活動が終わった、又は内定が出た時期
(その時の思いをご自由にお書きください)

ここで働きたいと考えていた所から内定を頂いた
ので、とても嬉しかったです。

相談担当者コメント

3月半ばにハローワーク登録をしたKさん。以来、個別面接練習を中心に広島新卒応援ハローワークを利用されました。学校のキャリアセンターもしっかり活用され、OG訪問も実施。周囲の人や機関のそれぞれの利点をうまく活用した、理想的な就職活動を行われたと思います。活動後半の書類添削と面接練習でお会いした時には、面接マナーはほぼ完璧。面接での受け答えや志望動機など内容面の掘り下げを行って臨んだ企業に、見事合格。晴れて社会人への切符を手に入れました。これからがスタート。入って何から何を成すかが大切です。Kさんらしい良さを活かしてご活躍されることを期待しています。

◆ ハローワークで利用したメニュー（該当するメニューに○をつけてください。）

1. 就活ゼミ

2. 面接（個別）

3. 添削（個別）

◇ 企業選択・説明会へのアドバイス（悩みや失敗談も！）

最初は、なるべく多くの企業の説明会へ参加すると良いと思います。
業界の違いや同じ業界でもそれぞれの企業の事業の違いなどを比較することができ、企業研究になります。

◇ 履歴書、エントリーシートへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

就職活動が始まる前に、今まで体験したこと（サークルやアルバイトなど）、体験を通して学んだことなどを書いてまとめておくことをお勧めします。
キャリアセンターの先生やハローワークの方、友人など多くの人に添削して頂くと、新しい角度から自分について考えることができます。

◇ 個人面接、集団面接、グループディスカッションへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

【面接】

練習を重ねることが大切だと思います。また、伝えたいことは文で覚えるのではなくキーワードで覚えると面接の時に伝えやすくなります。

【グループディスカッション】

場を乱さないようにと皆に合わせるのではなく、「本当にこれで良いのか？」を常に考えながら話し合うと、より良く案をまとめられますよ。

◇ 就職活動を振り返っての感想（新卒応援ハローワーク利用の感想をお願いします）

大学のキャリアセンターでは、学生の人数が多いため面接の練習も集団でしかできませんでしたが、ハローワークでは個別で練習させて頂けたので、自分の良い点、悪い点を細かいところまで知ることができ、とても勉強になりました。

CASE3 Sさんの場合

内定の秘訣をひと言コメントで！

《 自己分析と経験 》

◆ 本人データ

S さん (男性)

情報学部 健康情報学科

Sさんの就活ストーリー

◆ 就活データ

・ エントリー数
約 25 社

・ 説明会参加数
約 14 社

・ WEB、適性検査・
エントリーシート・履歴書提出
約 11 社

・ 選考に進んだ会社
約 10 社

・ OB、OG訪問人数
0 人

・ 内定先(業界又は業種・職種)

検数員

3年生

12月

◇ 就職活動を意識し始めた時期
(どんなことがきっかけでしたか)

大学の就職ガイダンスや企業研究会などに参加しました。

1月

◇ 就職サイトの登録など活動に向けて動き出した時期 (ご苦労やご不安をお書きください)

マイナビ、リクナビ、日経ナビ、ヒロジョブなどに登録し、関心のある企業へエントリーしました。
体を動かしたり、好きな事をしてリフレッシュもして下さい。健康でいれば何かの仕事はできます。

3月

◇ 選考が始まった時期
(後輩へのアドバイスをご記入ください)

その仕事が自分に適しているか、よく考えて下さい。
たとえ、お祈りメールが来ても、よく眠って元気を取り戻して下さい。いろいろな就職ゼミに参加するといいです。

4年生

9月

◇ 就職活動が終わった、又は内定が出た時期
(その時の思いをご自由にお書きください)

自分に適した仕事に内定してよかった。
不安はあるけれど、頑張ろうと思いました。

相談担当者コメント

面接官と顔を合わせた瞬間、頭が真っ白に、という悩みで相談に来所されました。学生が緊張するのは当然。大事なことは「伝える内容」、又、面接は説明ではなく「会話」と面接に対する認識を新たにされました。その後、短いセンテンスで自分の思いを伝える練習をひたすら行われ、結果、内定という切符を手に入れました。

◆ ハローワークで利用したメニュー（該当するメニューに○をつけてください。）

1. 就活ゼミ

2. 面接（個別）

3. 添削（個別）

◇ 企業選択・説明会へのアドバイス（悩みや失敗談も！）

私は特にやりたい仕事もなく、企業選択に迷いました。
もっと早くから自己分析や就職ゼミに参加していれば、自分に適した企業に焦点を合わせることができたと思います。
いろんな人からアドバイスをもらって、行動に移すことが大切です。

◇ 履歴書、エントリーシートへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

ハローワークの方に履歴書を添削してもらって、どのように自分をアピールすべきか解りました。必ずキャリアのある人に書類は見てもらうべきです。

◇ 個人面接、集団面接、グループディスカッションへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

私は日頃からしゃべるのが苦手で、面接は一番の悩みでした。
そのために何度も失敗をくり返したと思います。
ハローワークの方が“全然問題ない”と言って下さったので、自信を持って明るく、ありのままの自分を伝えました。「若々しく、笑顔」が大切です。

◇ 就職活動を振り返っての感想（新卒応援ハローワーク利用の感想をお願いします）

履歴書や書類の書き方を丁寧に教えて頂き、とても参考になりました。面接においては、私の不安を取り除くべき大きな心で接して下さいありがとうございました。これからもハローワークのゼミ、セミナーに参加して、卒業まで自分を磨きたいです。

CASE4 Tさんの場合

内定の秘訣をひと言コメントで！

《 自分と企業をよく調べること 》

◆ 本人データ

Tさん(女性)

経営情報学部 経営学科

Tさんの就活ストーリー

◆ 就活データ

・ エントリー数

約 70 社

・ 説明会参加数

約 50 社

・ WEB、適性検査・

エントリーシート・履歴書提出

約 30 社

・ 選考に進んだ会社

約 30 社

・ OB、OG訪問人数

3 人

・ 内定先(業界又は業種・職種)

損害保険

3年生

10月

◇ 就職活動を意識し始めた時期
(どんなことがきっかけでしたか)

合同企業説明会の案内が届いたから。

12月

◇ 就職サイトの登録など活動に向けて動き出した時期 (ご苦労やご不安をお書きください)

就職サイトの登録は、学校で6月ぐらいにしていたのですが、実際に利用しはじめたのは12月からでした。1日に何十件もメールが来るので、管理が大変でした。

3月

◇ 選考が始まった時期
(後輩へのアドバイスをご記入ください)

面接は緊張しますが、企業のことと自分自身のことをしっかり分析すれば大丈夫です。

4年生

4月

◇ 就職活動が終わった、又は内定が出た時期
(その時の思いをご自由にお書きください)

相談担当者コメント

当初、大学では面接練習の予約が取り難いため来所されました。金融業、損害保険、共済組合等へのES提出や会社説明会への積極的な就職活動をされていました。いざ、面接練習で志望動機や自己PRに関わる想定質問をしたところ、表面的な内容でした。「何故、この会社、この仕事、どんな能力を将来どう活かしたい」を中心に集中した掘り下げ質問を繰り返し実施した結果、早期に損害保険会社への内定を獲得されました。今後のご活躍を期待しています。

◆ ハローワークで利用したメニュー（該当するメニューに○をつけてください。）

1. 就活ゼミ

2. 面接（個別）

3. 添削（個別）

◇ 企業選択・説明会へのアドバイス（悩みや失敗談も！）

興味のない企業でも話を聴いてみる。
メモをしっかりとること。

◇ 履歴書、エントリーシートへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

たくさんの人に見てもらって添削してもらいたいものができると思います。
今までの経験や行動に「なんで？」をくりかえし、文章化することでエントリーシートだけでなく、
面接の対策になると思います。

◇ 個人面接、集団面接、グループディスカッションへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

個人面接…面接官の反応や表情を見ながら、質問にきちんと答えること。
集団面接…他の人の受け答えを聞いて、参考にすること。
GD…意見をするときには必ずちゃんとした理由を述べること。
他の人の意見をちゃんと聞いて反応すること。

◇ 就職活動を振り返っての感想（新卒応援ハローワーク利用の感想をお願いします）

学校のキャリアセンターと違い、厳しい意見を言ってもらえるので、とても勉強になりました。また、
他の就活生と会うことができるので、モチベーションが上がりました。

CASE5 Fさんの場合

内定の秘訣をひと言コメントで！

《話す力が必要だと感じました》

◆ 本人データ

Fさん(男性)

工学部 総合工学科

Fさんの就活ストーリー

◆ 就活データ

・ エントリー数

約 14 社

・ 説明会参加数

約 20 社

・ WEB、適性検査・

エントリーシート・履歴書提出

約 2 社

・ 選考に進んだ会社

約 2 社

・ OB、OG訪問人数

0 人

・ 内定先(業界又は業種・職種)

製造業

3年生

8月

◇ 就職活動を意識し始めた時期
(どんなことがきっかけでしたか)

大学の就職ガイダンスで危機感を感じました。

12月

◇ 就職サイトの登録など活動に向けて動き出した時期 (ご苦労やご不安をお書きください)

就職サイトから来るメールが多すぎて、うまく整理ができなかった。

3月

◇ 選考が始まった時期
(後輩へのアドバイスをご記入ください)

準備は早めにし、履歴書は書ける所は書いておいた方が良かったと始めてから思った。

4年生

7月

◇ 就職活動が終わった、又は内定が出た時期
(その時の思いをご自由にお書きください)

内定通知が来たときは、とりあえず安心し、両親に報告しました。

相談担当者コメント

Fさんは3年次就職ガイダンス(その中でハローワークの紹介と役割についてジョブサポーターより説明)に参加。4月の出張相談時に志望動機の手書きについて質問を受けました。何故貴社なのか、同業他社と比較して、決して他社を批判することなく応募先事業所の特徴に対し共鳴・感銘し応募に至った旨の記述をしてはとアドバイス。学内教室をお借りして実施したグループディスカッションセミナー及び面接セミナーにも参加され、社会においても、また事業所においても自己表現するイメージを高められたようです。一つ一つの助言を真摯に受け止められ、対応していた力が内定を決められた要因だと思います。

◆ ハローワークで利用したメニュー（該当するメニューに○をつけてください。）

1. 就活ゼミ

2. 面接（個別）

3. 添削（個別）

◇ 企業選択・説明会へのアドバイス（悩みや失敗談も！）

説明会では、狙った企業へ行けるように順番を決めておき、席が空いたら迷わず行動することが大切だと思います。

◇ 履歴書、エントリーシートへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

履歴書は学歴など分かる所は何枚か仕上げておくべきでした。字が汚いのは致命的です。

◇ 個人面接、集団面接、グループディスカッションへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

最初に受けた面接では声があまり出ず関心を持ってもらえなかったが、大きな声で話すと相手の反応も変わり興味を持ってくれるようになりました。

◇ 就職活動を振り返っての感想（新卒応援ハローワーク利用の感想をお願いします）

ハローワークの職員の方と大学で面接練習や履歴書の書き方などを教わり、就職活動を始めることができたことが自信につながりました。

CASE 6 Kさんの場合

内定の秘訣をひと言コメントで！

《 とにかく行動 》

◆ 本人データ

Kさん(女性)

法学部 応用実務法学科

Kさんの就活ストーリー

◆ 就活データ

・ エントリー数
約 2 社

・ 説明会参加数
約 0 社

・ WEB、適性検査・
エントリーシート・履歴書提出
約 2 社

・ 選考に進んだ会社
約 1 社

・ OB、OG訪問人数
0 人

・ 内定先(業界又は業種・職種)

フロント業務・事務職

3年生

12月

◇ 就職活動を意識し始めた時期
(どんなことがきっかけでしたか)

来年には社会人になるということと、学校の企業説明会などから。

4年生

4月

◇ 就職サイトの登録など活動に向けて動き出した時期(ご苦労やご不安をお書きください)

11月

◇ 選考が始まった時期
(後輩へのアドバイスをご記入ください)

9月頃に進路変更し、本格的には10月頃から活動始めた。かなり遅れをとっていたが、とにかく自ら動いた。(ハローワークに、ほぼ毎日通う)自由参加の就活ゼミにも積極的に参加した。

12月

◇ 就職活動が終わった、又は内定が出た時期
(その時の思いをご自由にお書きください)

今まで経験してきた事が活かせて、とても嬉しかったし、認めてもらえて、今まで頑張ってきて良かったと心から思った。

相談担当者コメント

Kさんは、大学4年の秋に進路変更により就職活動をスタートされ、県外の大学から地元広島での就職の希望で来所されました。初めてお会いした時は、何をどう始めたらよいかと不安な様子でしたので、まずは、あせらずご自身をよく知るところから始めましょうと、大学での駅伝部の活動を、何を目標に？どのように頑張ってきたか？その時の気持は？と振り返っていきました。その中で、当初ははっきりしなかったやりたいことも見えてきたのだと思います。就活ゼミや個別の面接練習にも積極的に参加され、しっかり準備をされて、本番の選考に臨まれました。持ち前のガッツと集中力で、就職活動のステップをひとつひとつ短期間でクリアされ、第一希望の内定を得られました。社会人になられても、Kさんらしさを活かして、ご活躍されることを祈念しています。

◆ ハローワークで利用したメニュー（該当するメニューに○をつけてください。）

1. 就活ゼミ

2. 面接（個別）

3. 添削（個別）

◇ 企業選択・説明会へのアドバイス（悩みや失敗談も！）

自分のやりたことがはっきりしていなかったが、ハローワークの求人を見ているうちに興味が持てて、自分のやりたいことがわかってきた。やりたいことがわからない人は、いろいろな職業を知り、見る、聞くなどをしていけば、必ず見つけることができると思います。

◇ 履歴書、エントリーシートへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

企業独自のエントリーシートは使っていない。
履歴書を書く時、資格の欄などにあまり書けなくて不安になった。でも、自分のやってきたことをしっかり伝えることができたなら大丈夫と担当の方に励まして頂いて、頑張ることができた。

◇ 個人面接、集団面接、グループディスカッションへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

面接練習を実践したことで、リアルに想像でき、本番ではあまり緊張しなかった。
ゼミで体験し、個人でも2回して頂いて、とてもありがたかった。
必ず利用すべき。利用しなきゃ損。

◇ 就職活動を振り返っての感想（新卒応援ハローワーク利用の感想をお願いします）

ハローワークには、本当にお世話になりました。感謝しています。こんなに何もわからなかった私に、丁寧に教えて下さり、ありがとうございました。その人を理解して、その人に見合ったアドバイスをして下さるので、とても良かったです。ハローワークのおかげで内定を頂けたと思っています。これからも後輩の皆さんが、ハローワークを利用して、内定を頂けるよう願っています。

CASE7 Hさんの場合

内定の秘訣をひと言コメントで！

《 一人で就活しないこと 》

◆ 本人データ

Hさん（女性）

経営情報学部 経営学科

Hさんの就活ストーリー

◆ 就活データ

・ エントリー数

約 80 社

・ 説明会参加数

約 20 社

・ WEB、適性検査・
エントリーシート・履歴書提出

約 13 社

・ 選考に進んだ会社

約 12 社

・ OB、OG訪問人数

0 人

・ 内定先(業界又は業種・職種)

不動産

3年生

12月

◇ 就職活動を意識し始めた時期
(どんなことがきっかけでしたか)

大学で就職セミナーが始まったことがきっかけでした。

1月

◇ 就職サイトの登録など活動に向けて動き出した時期 (ご苦労やご不安をお書きください)

周りの流れに乗るように合説には毎回参加。なんとなく就活の進め方が分かってきた頃でした。

2月

◇ 選考が始まった時期
(後輩へのアドバイスをご記入ください)

履歴書の添削や面接練習は一人ではやらずに第三者に見てもらった方がいいです。その方が自信を持って臨めます。

4年生

12月

◇ 就職活動が終わった、又は内定が出た時期
(その時の思いをご自由にお書きください)

私は就活が思うように進まなくなったら、一旦離れて考え直してみました。この期間があったから再び熱意を持って就活を始めることができたと思います。内定を頂いた時は本当に嬉しかったです。

相談担当者コメント

就活後半戦の11月の就活ゼミ「自己PRと志望動機の総点検」に参加され、それまでの書類を含む活動の棚卸をされました。この棚卸を基に、応募先企業に特化した志望動機の作成や面接練習が功を奏したものだと思います。

◆ ハローワークで利用したメニュー（該当するメニューに○をつけてください。）

1. 就活ゼミ

2. 面接（個別）

3. 添削（個別）

◇ 企業選択・説明会へのアドバイス（悩みや失敗談も！）

就職サイトを利用して、少しでも気になった企業があったらエントリーして説明会に行くことをオススメします。会社で働いている人、仕事内容、職場の雰囲気を実際の目で見て、働きたいと思う会社を見つけて下さい。

◇ 履歴書、エントリーシートへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

自己PRや志望動機は、特にハローワークの方やキャリアセンターの人に見てもらった方がいいと思います。私は最初自分で考えていたことが多く、もっと早く相談すればよかったなと思っています。

◇ 個人面接、集団面接、グループディスカッションへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

面接の練習はとても大切だと思います。
面接中はとにかく“笑顔ではっきりと”を心掛けてました。

◇ 就職活動を振り返っての感想（新卒応援ハローワーク利用の感想をお願いします）

自己PR、志望理由や面接練習、全てにおいてお世話になりました。相談に乗ってもらい、自信を持って進めることができました。本当にありがとうございました。

CASE 8 0さんの場合

◆ 本人データ

0さん(女性)
家政学部 生活デザイン学科

0さんの就活ストーリー

◆ 就活データ

- ・ エントリー数
約 19 社
- ・ 説明会参加数
約 22 社
- ・ WEB、適性検査・
 インターネット・履歴書提出
約 19 社
- ・ 選考に進んだ会社
約 5 社
- ・ OB、OG訪問人数
0 人
- ・ 内定先(業界又は業種・職種)

建築設計CADオペレーター

3年生

10月

- ◇ 就職活動を意識し始めた時期
 (どんなことがきっかけでしたか)
 先輩の焦り。

12月

- ◇ 就職サイトの登録など活動に向けて動き出した時期 (ご苦労やご不安をお書きください)
 リクナビ・マイナビが大変。
 メールが来過ぎる。

12月

- ◇ 選考が始まった時期
 (後輩へのアドバイスをご記入ください)
 どんな仕事に就きたいか、どんな会社に入りたいか調べてエントリーする！！

4年生

11月

- ◇ 就職活動が終わった、又は内定が出た時期
 (その時の思いをご自由にお書きください)

相談担当者コメント

長い就職活動も持ち前の明るさで乗り切られました。来所時は、自分のセールスポイントに苦労されていましたが、ゼミや個別相談を通じて、自分の強み＝武器を明確に持たれたのが内定のポイントだと思います。

◆ ハローワークで利用したメニュー（該当するメニューに○をつけてください。）

1. 就活ゼミ

2. 面接（個別）

3. 添削（個別）

◇ 企業選択・説明会へのアドバイス（悩みや失敗談も！）

将来のことを決めることができず途方に暮れていた。
もっと前から企業を調べるのも良いと思った。

◇ 履歴書、エントリーシートへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

文章を書くことが苦手だった。
どこをアピールしたらよいのかわからなかった。でも、ハローワークの方々のおかげで自己PR
を書くことができた。

◇ 個人面接、集団面接、グループディスカッションへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

面接は慣れ。
とにかくいろいろな会社を受ける。

◇ 就職活動を振り返っての感想（新卒応援ハローワーク利用の感想をお願いします）

友達の誘いでハローワークに通いました。
みなさん明るくとにかく優しい方たちばかりで通いやすかったです。
何度も頭を抱えることがありましたが、内定を頂いたのはハローワークの方と出会えたからだ
と思います。
心から感謝しています。ありがとうございました。

CASE9 Tさんの場合

内定の秘訣をひと言コメントで！

《積極的に自分から行動しないと企業は待ってくれない》

◆ 本人データ

Tさん (女性)

総合英語学科

Tさんの就活ストーリー

◆ 就活データ

・ エントリー数
約 70 社

・ 説明会参加数
約 50 社

・ WEB、適性検査・
エントリーシート・履歴書提出
約 3 社

・ 選考に進んだ会社
約 3 社

・ OB、OG訪問人数
1 人

・ 内定先(業界又は業種・職種)

ホテル・洋菓子製造・販売

1年生

12月

◇ 就職活動を意識し始めた時期
(どんなことがきっかけでしたか)

学内で行われた就職ガイダンスで、企業の社長のお話を聞き、意識始めました。

12月

◇ 就職サイトの登録など活動に向けて動き出した時期 (ご苦労やご不安をお書きください)

毎日見ては、気になった企業へエントリーを行い、早めの予約をして説明会へ足を運んでいました。すぐに決断をしないと予約ができなくなるので、早めが肝心だと思います。また、企業研究も大切です。

2年生

6月

◇ 選考が始まった時期
(後輩へのアドバイスをご記入ください)

6月くらいから、本格的に活動を行い、エントリーシートや履歴書の内容を考えて、面接対策などに挑んでいました。

11月

◇ 就職活動が終わった、又は内定が出た時期
(その時の思いをご自由にお書きください)

一度内定をお断りし、再度チャレンジした企業へ4月から行くことになりました。色々ありましたが、今はほっとしています。諦めずに活動して良かったと思いました。

相談担当者コメント

内定を頂いた会社を辞退され、就職活動を再開したいとの事で来所。当初はイメージが固まらないまま内定し、辞退に至った経験から企業選択にも慎重でした。HWでの相談を通じ、興味や関心、自身の強みを明確にする事で応募先を決定。自己PRや志望動機を含むESの作成に着手しました。10項目にも及ぶ質問事項があり当初は一貫性に欠ける内容も散見されました。「店舗訪問」や「他社商品を食べ比べる」調査で得た情報を基に何度も納得のいくまで修正を加え、自分らしさを追求することができたと思います。その後、面接練習を通じ、何故食品(洋菓子)、何故この会社、将来どのような仕事に携わりたいか等を明確にし、自信をもって面接に臨み内定を得ました。

◆ ハローワークで利用したメニュー（該当するメニューに○をつけてください。）

1. 就活ゼミ

2. 面接（個別）

3. 添削（個別）

◇ 企業選択・説明会へのアドバイス（悩みや失敗談も！）

説明会には積極的に足を運ぶことです。人事の方や、社長の経営理念や事業方針などの生の声を聞き、その会社に対する見方が変わる事もあります。また、興味がなかった企業の説明会に積極的に参加する事も大切です。「こんなことをしているんだ！」と、新しい発見をする事で勉強になり、関心のなかった企業にも興味がわくこともあります。

◇ 履歴書、エントリーシートへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

私の場合、今まで受けた企業は、コミュニケーションを特に重視されました。エントリーの質問内容がかなり難しく、深夜まで考え訂正していました。エントリー作成は自分をアピール出来るチャンスです。企業に自分の何を伝えたいのか明確にして作成する事が大切です。

◇ 個人面接、集団面接、グループディスカッションへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

個人面接、集団面接は、自分に自信を持っていれば成功すると思います。私が特に難しかったのは、グループディスカッションです。相手に気配りしながら自分の意見も積極的に述べないといけないと思ったのですが、ずっと黙って意見が言えませんでした。これでは面接官も評価ができません。私はその点勉強不足であり反省点です。

◇ 就職活動を振り返っての感想（新卒応援ハローワーク利用の感想をお願いします）

学校よりも沢山の求人があり視野が広がりました。一人一人丁寧に、どんな仕事に向いているのかアドバイスしてくださるので、凄く助かりました。1回就活で挫折していたので、前向きに頑張れたのも、ハローワークの皆様の助言や添削などのおかげです。ありがとうございました。

CASE 10 Wさんの場合

内定の秘訣を一言コメントで！

《積極的に取り組むことと計画的に》

◆ 本人データ

Wさん (男性)

情報デザイン学部 情報デザイン学科

Wさんの就活ストーリー

◆ 就活データ

・ エントリー数
約 2 社

・ 説明会参加数
約 5 社

・ WEB、適性検査・
エントリーシート・履歴書提出
約 2 社

・ 選考に進んだ会社
約 2 社

・ OB、OG訪問人数
0 人

・ 内定先(業界又は業種・職種)
第一次産業

3年生

8月

◇ 就職活動を意識し始めた時期
(どんなことがきっかけでしたか)
学内で行われる就職セミナー

10月

◇ 就職サイトの登録など活動に向けて動き出した時期 (ご苦労やご不安をお書きください)
サイトの数が多かったり、複雑で悩んだ。

2月

◇ 選考が始まった時期
(後輩へのアドバイスをご記入ください)
学内で同期などいろいろな話し合って情報交換をした。

4年生

10月

◇ 就職活動が終わった、又は内定が出た時期
(その時の思いをご自由にお書きください)
最初に内定を頂いたのが2月だったので、うやむやな気分が晴れたような気がした。

相談担当者コメント

ハローワークが学内の教室をお借りして三度開催したセミナー(応募書類対策・グループディスカッション・面接対策)に全て積極的に参加され、参加者を引っ張るリーダーの役目を果たしていらっしゃいました。何故仕事をするのか、何故就活なのか、周囲に惑わされることなく就職について考える姿勢や礼儀正しさに好感を持ちました。法人を受ける際も仕事内容をしっかり理解をし、2日間にわたる説明会も積極的に質問され好印象をもたれたようでした。

◆ ハローワークで利用したメニュー（該当するメニューに○をつけてください。）

1. 就活ゼミ

2. 面接（個別）

3. 添削（個別）

◇ 企業選択・説明会へのアドバイス（悩みや失敗談も！）

早い段階で内定をもらっても他の企業など受けたい場合、合同説明会などに内定をもらった企業が参加していると参加しづらかった。

◇ 履歴書、エントリーシートへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

誤字が多く添削時に注意される事が多かった。

◇ 個人面接、集団面接、グループディスカッションへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

緊張で声が上ずることが多かった。今考えればもう少し落ち着いて話を聞いていたらよかったなと思った。

◇ 就職活動を振り返っての感想（新卒応援ハローワーク利用の感想をお願いします）

ゼミ、添削など、前もって予約をお願いしておけば、いつでも話に乗って下さった。
ゼミなどの内容も良く、知識も多く会得できたと思う。

CASE 11 Nさんの場合

内定の秘訣をひと言コメントで！

《 結局最後は文章力！ 》

◆ 本人データ

Nさん(女性)

文学部 日本語日本文学科

Nさんの就活ストーリー

◆ 就活データ

・ エントリー数

約 60 社

・ 説明会参加数

約 8 社

・ WEB、適性検査・

エントリーシート・履歴書提出

約 27 社

・ 選考に進んだ会社

約 9 社

・ OB、OG訪問人数

0 人

・ 内定先(業界又は業種・職種)

病院 医療事務

3年生

6月

◇ 就職活動を意識し始めた時期
(どんなことがきっかけでしたか)

学校の就職課主催の就職セミナーが開催され、
様々な人の話を聞くにつれて「いいよか」と思う
ようになりました。

12月

◇ 就職サイトの登録など活動に向けて動き出
した時期 (ご苦労やご不安をお書きください)

「とにかく数多くエントリーしろ」と聞いていた為、受け
る受けないは別にして、少しでも気になった所にはエ
ントリーしていました。「まずはいろいろ試してみよう」
と思い自分が正しいと思ったことは実行していました。

1月

◇ 選考が始まった時期
(後輩へのアドバイスをご記入ください)

最初はエントリーシートに何をどのように書いてよい
かわからなかった為、結局未完成のまま提出したり
で書類選考で落ちてばかりでした。しかし、そのうち
に「こうすれば文章がまとまる」というのがわかり始め
ました。興味のあるところはどこにでも応募してコツを
つかむことが大切だと思います。

4年生

2月

◇ 就職活動が終わった、又は内定が出た時期
(その時の思いをご自由にお書きください)

長い間苦しんだにしては案外あっさり決まりました。
面接といえどもまずは文章で言いたいことをまとめる
ことが大切だと思いました。

相談担当者コメント

4年の10月以降ハローワークと大学での出張相談の両方を利用されました。最初に持ってこられたES
は取組んだことを時系列に述べているだけで思いが伝わってきませんでした。自身もこれがPRになるの
かな？と言われていたほどでした。なぜ、そのボランティアに取り組んだの？何を学んだの？など問いか
けを繰り返すことで強みに気づかれ、PRを完成されました。粘り強く、前向きな姿勢が実を結んだと思
います。

◆ ハローワークで利用したメニュー（該当するメニューに○をつけてください。）

1. 就活ゼミ

2. 面接（個別）

3. 添削（個別）

◇ 企業選択・説明会へのアドバイス（悩みや失敗談も！）

名前を聞いたことのある会社やなんとなく良さそうな会社にとりあえずエントリーしていました。しかし、今考えると本当に興味がある企業だけに力を注ぐべきだったと後悔しています。地元の学校に通っている場合は縁もゆかりもない県外の企業に応募しても「長く働くと思われない」という理由で落とされる可能性が高いことに気がきました。

◇ 履歴書、エントリーシートへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

学生時代の様々な経験はあるのに文章でどのように表現してよいか分からず、締切りが迫ってきて、結局未完成のまま提出して落とされるということが続きました。悩んだときは学校の就職課やハローワークに相談していました。するとどのように書けばよいかとだんだんと分かってきて早く内容をまとめることができるようになりました。他の人と話をすることによって、自分だけでは分からなかった自分の特徴を知ることができました。

◇ 個人面接、集団面接、グループディスカッションへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

学校の就職課が主催するグループディスカッションの練習によく参加していたのですが、結局私の就職活動には必要ありませんでした。ただそこでは「他人と話すこと」を学んだと思います。個人面接では緊張しすぎて最初の方はどもることが多く、落ちてばかりでした。しかし、数をこなすにつれ「この質問にはこう返そう」という自分なりの回答を用意することができ、最後の方はどもることなくスムーズに面接ができることが多かったです。

◇ 就職活動を振り返っての感想（新卒応援ハローワーク利用の感想をお願いします）

新卒応援ハローワークは私にとって最終手段でした。自分が希望する職種は学校に来る求人だけだと限界を感じていたからです。ハローワークを利用することによって、学校や自分で探しただけでは分からなかった求人に出会うことができ、選択肢が広がりました。また、相談にはいつも親身になってくださり感謝しています。「もっと早くから利用すればよかった」と思っています。

CASE 12 Kさんの場合

内定の秘訣をひと言コメントで！

《 面接練習を積み重ねる 》

◆ 本人データ

Kさん(女性)

健康科学部 看護学科

Kさんの就活ストーリー

◆ 就活データ

・ エントリー数
約 1 社

・ 説明会参加数
約 7 社

・ WEB、適性検査・
エントリーシート・履歴書提出
約 1 社

・ 選考に進んだ会社
約 1 社

・ OB、OG訪問人数
約 0 社

・ 内定先(業界又は業種・職種)
病院 看護師

3年生

12月

◇ 就職活動を意識し始めた時期
(どんなことがきっかけでしたか)

実習が始まり少し経ったときで、様々な病院の説明を受けて将来について考えるようになった。

◇ 就職サイトの登録など活動に向けて動き出した時期(ご苦労やご不安をお書きください)

マイナビに学校の全員が登録し、自然と就活の情報を集めるようになった。

4年生

5月

病院見学に参加し、病院について知り、試験の準備を始めた。

7月

◇ 選考が始まった時期
(後輩へのアドバイスをご記入ください)

履歴書は遅くとも〆切の1週間前までに出しておくこと。書き方についてハローワークや学校の先生に何度も指導してもらい修正した。

8月

◇ 就職活動が終わった、又は内定が出た時期
(その時の思いをご自由にお書きください)

何度も面接の練習を行ったことによりその場においても過度な緊張をせず、自分の伝えたいことを伝えることが出来た。

相談担当者コメント

4年の7月から1カ月余り履歴書添削、面接練習でハローワークを集中して利用されました。面接での課題は伝えたいことを全て答えたいとの思いから早口で話が長くなること、話が長くなるあまり質問からずれてしまうことでした。看護師になりたいと強い気持ちがあっても採用担当者に伝えられないと意味がありません。回数を重ねるごとに表現が上手になり採用に結びついたと思います。良き看護師として活躍されると期待しています。

◆ ハローワークで利用したメニュー（該当するメニューに○をつけてください。）

1. 就活ゼミ

2. 面接（個別）

3. 添削（個別）

◇ 企業選択・説明会へのアドバイス（悩みや失敗談も！）

説明会に参加するときは、ある程度の質問を用意しておく、企業の方々もこの子にはうちに興味を持ってくれていると感じ、覚えてもらえたり、試験の情報を教えてくれることもある。

◇ 履歴書、エントリーシートへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

事前に病院見学に参加することで、面接で話す内容を考えるのに役立つ情報を収集することが出来ます。印鑑は（履歴書）1番始めに押してから書き始めることが大切です。（印鑑を後に押して失敗した場合また始めから書くことになってしまうのを防ぐためにも）

◇ 個人面接、集団面接、グループディスカッションへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

面接官の質問に対して（内容にもよりますが）笑顔で話すことで対応も柔らかくなることもあるので、リラックスして面接に臨むことが出来ました。笑顔が苦手な人は、首を自然にうなずかせることで（相槌を打つ）相手は一生懸命に聞いていると感じ、相槌を返して下さることもあったので大切だと思います。

◇ 就職活動を振り返っての感想（新卒応援ハローワーク利用の感想をお願いします）

何度も利用して繰り返し練習したことにより、本番も落ち着いて臨むことが出来たので、苦手だと思う人は何回も練習することをお勧めします。

CASE 13 Hさんの場合

内定の秘訣をひと言コメントで！

《悩む暇があれば、できることを探す。とにかく行動する》

◆ 本人データ

Hさん(女性)

情報科学部 システム工学科

◆ 就活データ

・ エントリー数
約 80 社

・ 説明会参加数
約 40 社

・ WEB、適性検査・
エントリーシート・履歴書提出
約 40 社

・ 選考に進んだ会社
約 30 社

・ OB、OG訪問人数
0 人

・ 内定先(業界又は業種・職種)

事務職

Hさんの就活ストーリー

3年生

9月

◇ 就職活動を意識し始めた時期
(どんなことがきっかけでしたか)

学内での就職セミナーが始まる。周りの人が髪を黒く染め、SPIの勉強を始めだしたこともあり就活を意識し始め、自分も準備を始めた。

12月

◇ 就職サイトの登録など活動に向けて動き出した時期 (ご苦労やご不安をお書きください)

就職サイトでのプレエントリー開始。毎日説明会やエントリーシートに追われ、3年生の春休みは非常に忙しかった。4月から友人の中でも内定者が始め、うれしい半面、不安だらけだった。

3月

◇ 選考が始まった時期
(後輩へのアドバイスをご記入ください)

約1年間就職活動をしました。前半は「数打てば当たるだろう」と根拠のない自信を持って、手当たり次第に受験。夏休みからハローワークに通い、一社一社に向けてきちんと対策をして臨んだところ、11月に初めて最終面接まで通過し、その企業に内定をいただきました。

4年生

12月

◇ 就職活動が終わった、又は内定が出た時期
(その時の思いをご自由にお書きください)

ゼミでも、学科の女子でも、私だけ進路が決まらず不安や劣等感に押し潰されそうなこともあった。内定が出たときは周りのみんなが盛大に祝ってくれ本当に嬉しかった。長かったけれどその分終わったときは嬉しかった。

相談担当者コメント

3年次3月に初めて来所、4年次夏頃までは就職サイトを利用し活動を続けましたが結果に恵まれず、9月に再来所されました。大学で情報処理分野を専攻されましたが、希望職種はそれとは異なる事務職であり、自分の強みがわからないのが一番の課題でした。個別相談を利用し学業やアルバイトでの経験を整理し、事務職に活かせる力をご自身の言葉で表現できるようになった頃には、自信をもって面接に臨めるようになり、12月の内定に結びついたのではないのでしょうか。「自分のできること、やりたいことはコレだったんですね」との納得感が、今後のHさんの職業人生を後押ししてくれることを願っています。

◆ ハローワークで利用したメニュー（該当するメニューに○をつけてください。）

1. 就活ゼミ

2. 面接（個別）

3. 添削（個別）

◇ 企業選択・説明会へのアドバイス（悩みや失敗談も！）

私は、就活開始当初は、金融・営業・販売・飲食・SEなど幅広い業種・職種の説明会・選考会に足を運びました。4月頃から、自分は広島で事務の仕事がしたいのだと気づき、就活の幅を狭めました。無駄になってしまった時間・お金はたくさんあるのだと思いますが、人生で1番得るものが大きかった1年だと思いますし、後悔はありません。今しかできないことだと思うので、たくさん動いてください。

◇ 履歴書、エントリーシートへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

他の人に見てもらうことが大切だと思います。自分にとっては理解できる内容でも、他人には伝わりにくかったり、少し内容が抽象的だな、またはくどいな、と思われることもあると思います。
見てもらう相手はやはり専門の方（キャリアセンターやハローワークの方）に見てもらった方が、企業の方に向けた魅せ方を誰よりも知っていると思うので、良いと思います。

◇ 個人面接、集団面接、グループディスカッションへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

面接では、話しすぎないこと、伝えたいことを簡潔に、理解しやすいように話すことに注意していました。また、たくさんの企業を受けましたが、内定をいただいた会社は今までで1番下調べをして、言いたいことを考えた会社でした。きっと、何となく受けていた会社は、面接官の方にも、「何となく」の気持ちが伝わってしまっていたのだと思います。たくさんの企業を受けることは大切ですが、きちんと対策をしてから臨むことが企業の方に対する礼儀だなと、反省しました。

◇ 就職活動を振り返っての感想（新卒応援ハローワーク利用の感想をお願いします）

私は、ハローワークに行っていなければ、今回の内定はありえなかったと思います。自分だけでは気づくことのできなかったPRポイントを引き出してくださり、また、その力が社会でどのようにお役に立てるのか、自分にはなかった視点から、提案してくださいました。専門の方に、一緒に考えていただくことで、履歴書や面接で話すための内容もとても説得力のあるものになったと思います。ハローワークには心から感謝しています。

CASE 14 Oさんの場合

内定の秘訣をひと言コメントで！

《感謝の気持ちを忘れず努力を惜しまない！》

◆ 本人データ

Oさん（女性）

学芸学部 子ども学科

Oさんの就活ストーリー

◆ 就活データ

・ エントリー数

・ 説明会参加数

・ WEB、適性検査・
エントリーシート・履歴書提出

・ 選考に進んだ会社

・ OB、OG訪問人数

・ 内定先(業界又は業種・職種)

公務員（保育士）

3年生

10月

◇ 就職活動を意識し始めた時期
(どんなことがきっかけでしたか)

自分の進路について真剣に悩み焦り始め、今の自分には、まず学力をつける必要があると思ったので、公務員の予備校に通うことにしました。

5月

◇ 就職サイトの登録など活動に向けて動き出した時期 (ご苦労やご不安をお書きください)

1回目の本命の試験を受けました。残念な結果に終わってしまいましたが、今の自分の学力やこれからのことを今一度、一から考える良いきっかけとなりました。

9月

◇ 選考が始まった時期
(後輩へのアドバイスをご記入ください)

「もう後がない」という焦りと「やっと終わる」という解放感とが入り混ざった心境でした。1次、2次と進むにつれ沢山のの人に協力してもらい「やれる事は全てやろう」という気持ちで日々取り組んでいました。

4年生

12月

◇ 就職活動が終わった、又は内定が出た時期
(その時の思いをご自由にお書きください)

不合格通知ばかりが届いていたので合格通知が届いた時の喜びはとても大きかったです。自分にもやっと合格通知が届いたんだなーって。

相談担当者コメント

広島新卒応援ハローワークでは各大学のキャリアセンターにて学卒ジョブサポーターによる出張相談及びハローワークの登録等を実施しています。Oさんは3年生の時、大学のキャリアセンターでハローワークの登録をされました。そしてその1年後、4年生の後半から個別での添削、面接練習を利用されました。努力家で、毎回課題に対し丁寧に向き合っていく真摯な姿勢が素晴らしかったです。新たな環境でもおおいにOさんの実力を発揮して下さい。

◆ ハローワークで利用したメニュー（該当するメニューに○をつけてください。）

1. 就活ゼミ

2. 面接（個別）

3. 添削（個別）

◇ 企業選択・説明会へのアドバイス（悩みや失敗談も！）

私は元々保育士ではない職業を目指し公務員勉強を始めました。中・高と厳しい運動部だった為勉強はほとんどしたことがありませんでした。思うように模試の点が伸びずに苦しんだり、将来のことを考えると不安で押しつぶされそうになりました。保育士という道を選んだのも7月の終わり、その時は「もうやるしかない」という気持ちでした。その時一生懸命悩んで決めた道だからこそ、とことん頑張れたと思うし、後悔もしていません。自分が一番頑張れるスタートラインを見つけ、ゴールを目指して走り続けることが大切だと思います。

◇ 履歴書、エントリーシートへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

エントリーシートは、面接の時などで大変重要な書類になります。実際に私も面接の際、字を誉めて頂き、そのおかげでリラックスして応答することができました。読んでくれる人が良い気持ちで読めるような丁寧な字で書くことをお勧めします。また、内容については、一人でも多くの人に添削してもらいました。言葉の表現でのとらえ方は人によって異なってきます。自分の一番伝えたいことが見てもらった人にどの程度伝わっているか、また、どのような表現にすると更に伝わりやすいのか、自分1人では絶対できない作業だと思います。

◇ 個人面接、集団面接、グループディスカッションへのアドバイス（悩みや失敗談も！）

・個人面接…ハローワークでお世話になる迄は、正直面接には少し自信がありました。ですが、自分を伝えるという事は想像以上に難しく、欲張りになり、結局何が言いたいのか分からなくなるといったことを繰り返し何度も泣きそうになりました。「結論から先に言う」「聞かれた事にだけ答える」ということと思って練習を繰り返すうちに、だんだんと伝え方が分かってきたような気がします。

・集団面接…個人面接の練習量では他の人に負けないという気持ちで臨みました。どうしても人とは違う答えを言わないといけないうと思ってしまいがちですが、自分の答えに自信を持ち堂々と笑顔で発言することが大切です。端的に分かりやすくインパクトを残すことが重要です。

◇ 就職活動を振り返っての感想（新卒応援ハローワーク利用の感想をお願いします）

私は知人の紹介で2次試験からハローワークでお世話になりました。思うように応答できず辛いこともありましたが、ここに来ていなかったら合格は危うかったと思います。改善点をきちんと伝えてくださり、また良い所も教えてくださるので、自分でも少しずつ自信を持ちながら話せるようになりました。そして、本番のような緊張感の中で練習できたこともハローワークの利点だと思います。鋭い質問や曖昧な応答をしてしまった時の質問など、学校ではできないような練習をたくさんして頂きました。毎回、親身になって相談に乗って頂き合格をお知らせした時も一緒に喜んでくださり、2か月という短い期間ではありましたが、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

広島新卒応援ハローワークのご案内

**新卒と
既卒3年
以内の方が
利用できる**

**新卒求人
受理公開**
既卒の受入れ
可能な
新卒求人
(4月～翌年3月)

**新卒・既卒者
限定の
面接会**

広島新卒応援ハローワークは、大学院、大学、短大、高専、専修学校等の学生の方、及び卒業後3年以内の方の就職を支援するため、厚生労働省が設置した専門のハローワークです。

支援メニュー

- ◇ハローワークが受理した全国各地の学生求人（仕事情報。企業情報）の検索
- ◇担当者制による支援
- ◇予約制による個別トレーニング 来所又は電話（082-224-1120）メールにて要予約
履歴書・志望動機・自己PR・職務経歴書エントリーシート等の応募書類添削指導
面接トレーニング（模擬面接を行いますので、応募先情報や履歴書等を持参下さい）
- ◇各種就職支援セミナーの実施
就活ゼミ（書類対策編・面接対策編・）グループディスカッションセミナー・業界セミナー
- ◇就職面接会の開催
- ◇大卒等就職情報WEB提供サービスでクラブ会員登録された方には就活の情報を発信

企業のニーズを踏まえた書類、面接会対策
少人数の就活ゼミで
自分のPRを
実際に作成！！

広島新卒応援ハローワーク

〒730-0013 広島市中区八丁堀16-14 第二広電ビル5階

TEL (082)224-1120 FAX (082)225-0381

URL <http://hiroshima-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp> から入り、

広島新卒応援ハローワークのバナーをクリック

ご利用時間 月～金 9:30～18:00(土・日・祝日及び年末年始は除く)

